

北長瀬未来ふれあい総合公園パークマネジメント協議会（仮称）について（参考）

取組のイメージは、以下のとおりです。実際の取組に当たっては、各構成員と協議した上で、その内容等を決定していくこととなります。

### 1. 協議会（仮称）の取組内容

公園利用者の利便の向上を図るため、都市公園法第17条の2に規定する協議会(仮称)を設立し、運営します。

#### （1）組織形態

任意団体とします

#### （2）構成員

市、地元、学識経験者、活動団体、管理・運営事業者など

#### （3）主な事業内容

- ・利用者の利便性向上に関する総合調整
- ・様々な主体が連携した賑わい創出のイベント実施に向けた情報共有、調整
- ・公園利用に関するイベント以外（市の行事、休園案内など）の情報共有、調整
- ・火気使用など多様な公園利用ニーズに応じた利用ルールの策定

### 2. 事務局の取組内容

協議会（仮称）を運営するため、市と協力し主体的な役割を担っていただきます。

- ・協議会（仮称）活動の総括
- ・協議会（仮称）の会議開催の準備・とりまとめ
- ・協議会（仮称）構成員との連絡調整・情報共有

### 3. スケジュール

令和4年度 協議会（仮称）の立ち上げ、活動開始に向けた準備

令和5年4月 協議会（仮称）の活動開始